



参考



東鉄安第 6 号  
東鉄技第 6 号

輸送の安全確保について（警告）

弘南鉄道株式会社

安全統括管理者  殿

輸送の安全確保については、機会あるごとに注意喚起してきたところであるが、4月14日に大鰐線 中央弘前駅～弘高下駅間において、列車脱線事故が発生した。

今回の事故原因については、現在、運輸安全委員会において調査中であるが、現場の状況から、脱線箇所付近の木まくらぎ区間において、軌間が拡大していたことが確認されている。

軌間の拡大については、平成30年6月28日の運輸安全委員会のわたらせ渓谷鐵道における列車脱線事故に係る鉄道事故調査報告書公表の際の国土交通省に対する「軌間拡大による列車脱線事故防止に係る意見」を踏まえ、平成30年7月9日付東鉄技第50号にて発出した通達「地域鐵道等における軌間拡大防止策の促進について」で、軌間拡大防止のため、まくらぎ管理の確認等の指導を行ったところである。

こうした指導にもかかわらず、今回の脱線事故を発生させた事は誠に遺憾であり、これまでも実施している対策の検証も含めて再発防止策を検討し、必要な措置を講じて、安全輸送の確保に万全を期すよう警告する。

なお、講じた措置等については、速やかに文書により報告されたい。

平成31年4月15日

東北運輸局

鉄道部長 保刈 芳信



東北運輸局